

# 令和8年3月戸田市議会定例会前の記者会見

日 時

1月29日（木）午後2時～

提出案件

提出案件 合計35件

- |           |            |
|-----------|------------|
| ・ 報告案件 1件 | ・ 条例案件 8件  |
| ・ 一般案件 4件 | ・ 予算案件 22件 |

市政情報

○北大通り雨水貯留管の完成式典と見学会を開催

# 令和7年度 3月補正予算(案)

## 一般会計(第10号補正)

30億6,302万9千円

### 【主な歳出】

|               |               |
|---------------|---------------|
| ①障害者自立支援事業    | : ▲191,743千円  |
| ②感染症対策事業      | : ▲94,142千円   |
| ③施設型給付事業      | : 363,929千円   |
| ④蕨戸田衛生センター分担金 | : 69,151千円    |
| ⑤財政調整基金積立金    | : 4,506,992千円 |

### 【主な歳入】

|                    |               |
|--------------------|---------------|
| ①株式等譲渡所得割交付金       | : 201,000千円   |
| ②地方消費税交付金          | : 238,822千円   |
| ③子どものための教育・保育給付交付金 | : 326,902千円   |
| ④前年度繰越金            | : 2,851,514千円 |

## 特別会計[8会計]

▲16億7,723万6千円

- ・国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- ・市民医療センター特別会計補正予算(第5号)
- ・海外留学奨学事業特別会計補正予算(第1号)
- ・新曽第一土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)

- ・介護保険特別会計補正予算(第4号)
- ・新曽第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- ・在宅介護支援事業特別会計補正予算(第3号)

# 令和8年度 当初予算案



戸田市の財政案内人  
おさいふくん

## 一般会計

**675億3,300万0千円**

(前年度比 + 28億300万円 + 4.3%)

## 特別会計合計

**260億9,025万4千円**

(前年度比 △ 6億1,729万5千円 △ 2.3%)

## 全会計合計

**936億2,325万4千円**

(前年度比 + 21億8,570万5千円 + 2.4%)

## 戸田市第5次総合振興計画 基本目標

### I 子どもが健やかに育ち、いきいきと輝けるまち

- ・ 小学生・中学生の給食費無償化
- ・ 中学生海外派遣事業

### II 創造性や豊かな心を育むまち

- ・ 戸田マラソン大会の駅伝種目追加
- ・ スポーツセンター基本計画の策定

### III 共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち

- ・ 外国人市民への生活支援事業（マナーガイド作成・配付など）
- ・ 骨から始める女性の健康事業

### IV 安全な暮らしを守るまち

- ・ 道路に関する調査（路面下空洞調査、路面性状調査など）
- ・ 児童見守り支援事業（GPS端末購入補助）

### V 快適に過ごせる生活基盤が整備されたまち

- ・ 鉄道駅ホームドア設置
- ・ コミュニティバス（美笹循環）の利便性向上

### VI 都市環境と自然環境が調和したまち

- ・ リチウムイオン電池等分別対策パッケージ
- ・ 公園リニューアル計画の推進

### VII 活力にあふれ人が集い心ふれあうまち

- ・ 戸田橋花火大会事業
- ・ 戸田公園周辺ブランディング事業

# とだっ子の教育環境の整備

## 教育 小・中学校給食費無償化（740,413千円）

子育て世帯への経済的支援として、市独自で実施する中学校給食費無償化（261,308千円）に加え、新たに小学校の給食費を無償化（468,127千円）します。  
加えて、食物アレルギーや不登校等により給食の提供を受けていない児童・生徒に対し、学校給食費相当額（10,978千円）を助成します。

対象：市内小・中学校に在籍する全児童・生徒、約11,100人  
実施時期：4月～  
※財源に国・県の給食費負担軽減交付金（425,110千円）を活用



## 教育 中学生海外派遣事業（9,229千円）

世界で活躍できるとだっ子の育成を目指し、ニュージーランドの大学（IPU New Zealand）への海外派遣プログラムを実施します。

対象：市内在住の中学生、最大18人  
※選考で決定  
実施時期：令和9年1月

実践的な英語学習や現地の学生などとの交流、  
異文化体験などの機会を提供し、  
豊かな国際性とコミュニケーション能力の  
育成につなげます



## 教育 中学校武道場エアコン設置（32,560千円）

市内全中学校の武道場に、エアコンを設置します。

対象：市内全中学校（6校）  
実施時期：6月～

夏季の厳しい暑さを軽減し、生徒が授業や  
部活動に安心して取り組める環境を整えます





# 外国人市民への生活支援

## 多文化 『くらしとせいかつガイド』の作成・配付（814千円）

外国人市民に対し、生活上のルールやマナーの周知を図るため、  
ごみ出しや生活マナーなどをまとめた外国語版生活ガイド  
『くらしとせいかつガイド』を作成・配付します。

配付時期：10月～

作成部数：10,000部

（各言語2,000部ずつ）

言語：やさしい日本語、英語、中国語、  
韓国語・朝鮮語、ベトナム語

配付先：市内公共施設窓口、特定技能所属機関



※ガイドと外国人向けホームページをリンクさせる予定です

## 多文化 「生活ルール講座」 「文化・習慣講座」の開催（138千円）

外国人市民に日本への理解を深めてもらうため、  
日本の生活ルールや文化、習慣に関する講座を  
実施します。

※主催：戸田市国際交流協会

場所：新曽南庁舎

実施回数：各1回

定員：各50人



## 多文化 日本語初期指導教室（3,862千円）

日本語指導が必要な児童数の増加が顕著である喜沢小学校内に、  
「日本語初期指導教室」を設置します。

対象：来日して間もないなど、日本語能力が初期段階の児童

※対象校（予定）：喜沢小、戸田第二小、戸田東小

場所：喜沢小学校内の日本語初期指導教室

期間：1グループにつき1カ月程度を予定



日本語指導員が  
1ヶ月程度の  
集中的な  
日本語指導を  
実施



円滑な学校生活  
への接続を図り、  
どの児童に  
対しても  
安心・安全な  
学習環境を整備

# 重大事故を未然に防ぐための適切な維持管理

維持管理

路面下空洞調査・路面性状調査業務  
(39,303千円)

緊急輸送道路や主要道路などに重点を置き、路面下空洞調査および路面性状調査を実施します。

## 【調査対象】

路面下空洞調査：約92km（路線延長）  
路面性状調査：約80km（路線延長）

## 【実施イメージ（路面下空洞調査）】



出典：関東地方整備局 関東道路メンテナンスセンター 資料

舗装の計画的な補修を推進し、  
道路陥没による事故を未然に防ぎます

維持管理

水路構造物健全度調査・老朽化水路修繕  
(65,270千円)

水路構造物健全度調査を実施し、著しく劣化が確認されたコンクリート製の水路蓋や内部の部材について、修繕を実施します。

## 【調査・修繕対象】

水路構造物健全度調査：約8.5km（水路延長）  
コンクリート製水路蓋：約100枚  
内部部材損傷箇所：約10m

## 【調査・修繕イメージ】



水路構造物の  
老朽化による  
重大事故を防ぎます

維持管理

防火貯水槽長寿命化事業（156,842千円）

老朽化（設置から50年以上経過）した緊急輸送道路上の防火貯水槽（9基）の改修を、令和9年度までに順次実施します。

## △ 防火貯水槽の老朽化を放置すると…

地震発生時、躯体の損傷により  
漏水などの発生リスクが上昇



- ・ 消防活動に支障をきたす恐れあり
- ・ 道路陥没事故などの二次災害も危惧される



首都直下地震などの備えとして  
今後2年間で補強修繕を実施

“消防水利の強靱化”を図ります





# 事故のない安全な鉄道駅の実現

## 鉄道 ホームドア設置促進事業（債務負担行為 240,000千円）

鉄道駅ホームでの人身事故（転落や接触など）を防止する効果が高いホームドアの整備が求められており、市は東日本旅客鉄道(株)大宮支社様（以下、JR）に対し、**早期設置を強く要望**していた。



〔JR〕市内の埼京線駅について、**順次ホームドア整備に着手**する方向性を提示



〔戸田市〕鉄道駅のバリアフリー化に対する補助制度「鉄道施設総合安全対策事業」に沿って、鉄道利用者の安全を確保するため、**ホームドア設置に関する負担分**について債務負担行為を設定

対象駅 : 北戸田駅、戸田駅  
整備時期（見込み） : 令和8～9年度  
補助上限額 : 1列あたり6,000万円  
債務負担行為限度額 : 2億4,000万円（2駅×1駅2列×6,000万円）



※出典：JR東日本HP  
上記はイメージであり、実際とは異なる場合があります



# リチウムイオン電池等分別対策パッケージ

ごみ

分別を進める7つの取り組み（13,138千円）

## リチウムイオン電池等の安全回収対策

### ① 民間施設を活用したリチウムイオン電池等回収の促進 (1,986千円)

民間施設に、リチウムイオン電池等回収ボックス4台を市が設置し、回収を促進します。

### ② 小型家電回収ボックスへの初期消火機能の導入 (286千円)

市内に設置している小型家電回収ボックスの内部に、発火時に消火剤が溶けだす初期消火機能を付加します。

### ③ リチウムイオン電池等回収袋の全戸配布 (3,071千円)

令和7年12月に全戸配布したリチウムイオン電池等回収袋を再度作成し、年3回全戸配布します。

## ごみ分別の行動促進対策

### ④ AIを活用したごみ分別アプリの作成（718千円）

分別方法が分からない、分かりにくいごみについて、AIが分別方法を案内するアプリを作成し、ホームページから誰でも利用できるようにします。

### ⑤ ごみ分別学習コンテンツの作成・提供（2,645千円）

ごみの正しい分別方法と廃棄の知識を楽しみながら学べる学習コンテンツを作成し、市ホームページに掲載します。また、コンテンツの最高難度の習得者に対し、ごみ分別マイスターの称号を付与します。

### ⑥ 資源回収かご分別ステッカーの作成・貼付（3,218千円）

ごみ集積所に設置されている資源回収かごに分別ステッカーを貼付し、分別を分かりやすく示すことで、適正な分別を促進します。

### ⑦ リチウムイオン電池等の適正廃棄に関する啓発チラシ作成 (1,214千円)

リチウムイオン電池等の正しい廃棄方法と、小型家電製品（40cm未満）の廃棄方法変更（「不燃物」から「危険物」へ変更）を記載したチラシを作成し、全戸配布します。

# 市制施行60周年にあたって

## 60th 市制施行60周年記念関連事業（16,584千円）

10月1日に市制施行60周年を迎える本市が、“未来に向けてさらに歩みを進める大きな節目”を市民とともに祝うため、記念式典を開催します。  
また、60周年当日に向けて、ノベルティグッズなどを制作し、60周年の気運を醸成します。

### 【市制施行60周年記念式典 開催概要】

日時：10月3日（土）※時間未定

#### 【第1部】表彰式

- ・市内功労者や公募による「戸田市市制施行60周年記念ロゴマーク・キャッチコピー」考案者などの表彰

#### 【第2部】

- ・市内団体によるダンスや演奏などの出し物（予定）



戸田市市制施行60周年記念ロゴマーク・キャッチコピー



※写真：戸田市市制施行50周年記念式典

## 60th 第73回戸田橋花火大会（163,504千円）

市民や観覧者を巻き込んだ、**新たな企画**を実施します。

### 【新企画】

- ①市民デザイン**オリジナル花火**の打ち上げ  
→市民がワークショップに参加し、  
演出家としてプログラムした花火を打ち上げる
- ②**観覧者参加型花火**の実施（予定）  
→大会プログラムの中で参加型の企画を実施する



## 60th 戸田マラソンin彩湖2026（15,885千円）

新たな参加者層の創出を促し、参加者数の増加を図るため、新たに「**駅伝**」種目を実施します。



チーム参加による協力！



応援による活気！

駅伝種目を通じて“一体感”を生み出し、  
大会の魅力向上につなげます



# 北大通り雨水貯留管の完成式典と見学会を開催

浸水被害軽減のために工事を進めてきた北大通りの「雨水貯留管」の完成に伴い、完成式典と、普段見ることができない貯留管内部の見学会を開催します。

## 【式典】

日時：3月12日（木）午前10時～ ※関係者のみ

場所：雨水貯留管 工事ヤード

## 【見学会】

日時：3月12日（木）午後1時～5時（各回40分、全5回）

場所：雨水貯留管 管理用人孔

対象・定員：市民、各20人（計100名）

申込期間：2月2日（月）～15日（日）

